



“感謝を込めて”

HIROSHIMA

The 359th
Subscription Concert

SYMPHONY

Sun Apr 17 2016
Start 15:00 (Open 14:00)

ORCHESTRA

広島交響楽団 第359回定期演奏会

2016 **4.17**日 15:00開演(14:00開場)

広島文化学園HBGホール

〒730-8787 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:秋山 和慶
Kazuyoshi Akiyama

2016シーズン開幕 ～ロシアン・コネクション～

チャイコフスキー

デンマーク国歌による祝典序曲 Op.15 (1892年版)

Tchaikovsky: Festival Overture on the Danish National Anthem Op.15 (1892)

チャイコフスキー

弦楽のためのセレナーデ ハ長調 Op.48

Tchaikovsky: Serenade for Strings in C major Op.48

リャードフ

魔法にかけられた湖 Op.62

Lyadov: The Enchanted Lake Op.62

リムスキー=コルサコフ

スペイン奇想曲 Op.34

Rimsky-Korsakov: Capriccio Espagnol Op.34

チケット(税込/全席指定): S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広響事務局のみで取り扱い)

エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・広島アーツ楽器
ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場・ローソンチケット(Lコード:65540)・チケットぴあ(Pコード:288-690)・中国新聞社読者広報部
中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売

チケット発売日:一般プレイガイド 2016年2月17日(水) / 広響事務局 2016年2月17日(水)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

プレミアム協賛 /  広島電鉄

後援 / 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、

テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、広島リビング新聞社



広響公式ホームページ ▲

2016シーズン開幕

～ロシアン・コネクション～

2003年広響ロシア(サンクトペテルブルク)公演でのラフマニノフを筆頭に、秋山と広響にとってロシア音楽は常にエキサイティングで、非凡な魅力に溢れています。秋山音楽監督のファイナル・シーズン、その幕開けはロシア音楽から。皆様への感謝を込めて、とっておきの名曲・秘曲で皆様をおもてなしします。



指揮: 秋山 和慶 Kazuyoshi Akiyama

1941年生まれ。故斎藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、トロント交響楽団の副指揮者、アメリカ交響楽団音楽監督、バンクーバー交響楽団音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース交響楽団音楽監督を歴任。サンフランシスコ交響楽団、クリーヴランド管弦楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニック、フィラデルフィア管弦楽団、ニューヨーク・フィルハーモニック、ボストン交響楽団、シカゴ交響楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、NDR北ドイツ放送交響楽団、ケルン放送交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団などに客演している。

1991年東京交響楽団創立45周年記念ワールドツアーでは全公演を指揮して大成功をおさめ1994年には東京交響楽団第400回定期演奏会を記念したシェーンベルクの歌劇「モーゼとアロン」(演奏会形式)を指揮、各紙から絶賛を博し同年音楽界最大の話題となった。また同公演のCDは各レコード誌より国内外で高く評価された。ふたたび1996年東響創立50周年記念ヨーロッパ公演を指揮して同公演を成功に導き、2001年には東京交響楽団創立55周年トルコ・イタリア公演を指揮し各地で好評を博した。1997年にシェーンベルク:ヤコブの梯子、ヤナーチェクの歌劇「利口な女狐の物語」(舞台上演形式)、2000年ラッヘンマン:歌劇「マッチ売りの少女」(演奏会形式・日本初演)、ヤナーチェク:歌劇「カーチャ・カヴァノヴァー」(原語による日本初演)、2003年にはジョン・アダムズ:「エル・ニーニョ」(日本初演)を取り上げるなど常に新たな挑戦を続けている。終戦・被爆70年を迎えた2015年8月、広島交響楽団「平和のタペ」コンサート(8/5広島、8/11サントリーホール)を指揮、特にマルタ・アルゲリッチとの協演は大きな注目を集め、改めてその手腕が高く評価された。

これまでに第6回サントリー音楽賞(1975年)、芸術選奨文部大臣賞(1995年)、大阪府民劇場賞(1989年)、大阪芸術賞(1991年)、第36回川崎市文化賞(2007年)、広島市民賞(2008年)、第71回中国文化賞・徳島県表彰特別功労賞(2014年)をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞(1994年)、第8回京都音楽賞大賞(1993年)、モビル音楽賞(1996年)、第29回サントリー音楽賞(1997年)を受賞。2001年11月に紫綬褒章、2011年6月には旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。2015年6月、第23回渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。

現在、広島交響楽団音楽監督／常任指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団アーティスティック・ディレクター／プリンシパル・コンダクターを務めている。

次回演奏会

2016 5.14 土 第360回プレミアム定期演奏会

広島文化学園HBGホール
15:00開演(14:00 開場)



〈指揮〉ネーメ・ヤルヴィ

マエストロ ネーメ・ヤルヴィの全て

トルミス 序曲第2番

アルヴェーン ダーラナ狂詩曲(スウェーデン狂詩曲第3番) Op.47

ショスタコーヴィチ 交響曲第5番ニ短調 Op.47「革命」

ムラヴィンスキーの薫陶をうけ、生前のショスタコーヴィチとも交流をもち、世界で最も多くのレコーディングを行っている巨匠、ネーメ・ヤルヴィが広響定期に登場です。故郷エストニアの音楽を世に広め、時代に埋もれた作品を掘り起こし、シベリウスを中心とした北欧音楽の造詣、そしてなによりも、ショスタコーヴィチの録音で世界的評価を確立しました。広響との一期一会、そんなマエストロの魅力の全てを詰め込みました。昨年アルゲリッチとの共演を果たした広響の歴史にまた新たな1ページが加わります!

あなただけの
マイシート

2016年度年間定期会員募集のご案内

全11公演
定期10公演+「平和のタペ」

S席/37,500円 A席/33,500円 B席/29,500円

お申し込みは広響事務局までお電話ください。(2016年2月1日から4月15日まで受付)